



クラスタ ONTAP Select

NetApp
January 29, 2026

目次

クラスター	1
ONTAP Select クラスターの管理	1
ONTAP Select クラスターをオフラインおよびオンラインに移行する	1
ONTAP Select クラスターを削除する	1
デプロイ クラスター構成を更新する	1
ESXi または KVM ホスト上のONTAP Select クラスターを拡張または縮小する	3
ハードウェアとストレージに関する考慮事項	3
クラスターを拡張する	4
クラスターを縮小する	6

クラスタ

ONTAP Selectクラスタの管理

ONTAP Selectクラスタを管理するために実行できる関連タスクがいくつかあります。


ONTAP Selectクラスタをオフラインおよびオンラインに移行する

クラスタを作成したら、必要に応じてオフラインおよびオンラインに切り替えることができます。


開始する前に

クラスタが作成されると、最初はオンライン状態になります。

手順

1. 管理者アカウントを使用して、デプロイ ユーティリティの Web ユーザー インターフェイスにSign in。
2. ページ上部の*クラスタ*タブをクリックし、リストから目的のクラスタを選択します。
3. クリック  クラスタの右側にある [オフラインにする] を選択します。

オフライン オプションが使用できない場合は、クラスタはすでにオフライン状態です。

4. ポップアップ ウィンドウで [はい] をクリックして、要求を確認します。
5. 時々「更新」をクリックして、クラスタがオフラインになっていることを確認してください。
6. クラスタをオンラインに戻すには、 [オンラインにする]を選択します。
7. 時々「更新」をクリックして、クラスタがオンラインになっていることを確認してください。


ONTAP Selectクラスタを削除する

不要になったONTAP Selectクラスタは削除できます。

開始する前に

クラスタはオフライン状態である必要があります。

手順

1. 管理者アカウントを使用して、デプロイ ユーティリティの Web ユーザー インターフェイスにSign in。
2. ページ上部の*クラスタ*タブをクリックし、リストから目的のクラスタを選択します。
3. クリック  クラスタの右側にある [削除] を選択します。

削除オプションが使用できない場合は、クラスタはオフライン状態ではありません。

4. 時々「更新」をクリックして、クラスタがリストから削除されたことを確認してください。

デプロイクラスタ構成を更新する

ONTAP Selectクラスタを作成した後、Deployユーティリティを使用せずに、ONTAPまたはハイパーバイザー管理ツールを使用してクラスタまたは仮想マシンの構成を変更できます。仮想マシンの構成は、移行後に変

更されることもあります。

クラスタまたは仮想マシンにこのような変更が発生すると、Deploy ユーティリティの構成データベースは自動的に更新されず、クラスタの状態と同期しなくなる可能性があります。このような状況やその他の状況では、クラスタの更新を実行し、クラスタの現在の状態に基づいて Deploy データベースを更新する必要があります。

開始する前に

必要な情報

次のようなクラスターの現在の構成情報が必要です。

- ONTAP管理者の認証情報
- クラスタ管理IPアドレス
- クラスター内のノードの名前

安定したクラスター状態

クラスターは安定した状態である必要があります。クラスターが作成中または削除中の場合、あるいは `_create_failed_` または `delete_failed` 状態の場合、クラスターを更新することはできません。

VM移行後

ONTAP Selectを実行している仮想マシンを移行した後、クラスタの更新を実行する前に、Deploy ユーティリティを使用して新しいホストを作成する必要があります。

タスク概要

Web ユーザー インターフェイスを使用してクラスターの更新を実行し、デプロイ構成データベースを更新できます。



デプロイ UI を使用する代わりに、デプロイ CLI シェルの `cluster refresh` コマンドを使用してクラスターを更新できます。

クラスタと仮想マシンの構成

変更されて Deploy データベースが同期しなくなる可能性がある構成値には、次のようなものがあります。

- クラスターとノード名
- ONTAPネットワーク構成
- ONTAPバージョン（アップグレード後）
- 仮想マシン名
- ホストネットワーク名
- ストレージプール名


クラスターとノードの状態

ONTAP Selectクラスタまたはノードは、正常に動作できない状態になっている可能性があります。以下の状態を修正するには、クラスタ更新操作を実行する必要があります。

- ノードが 不明 状態ONTAP Selectノードは、ノードが見つからないなど、いくつかの理由で 不明 状態になることがあります。

- クラスタが **劣化** 状態にある ノードの電源がオフになっている場合でも、デプロイユーティリティではオンラインと表示されることがあります。この場合、クラスタは **劣化** 状態にあります。

手順

1. 管理者アカウントを使用して、デプロイ ユーティリティの Web ユーザー インターフェイスにSign in。
2. ページの左上にある **クラスタ** タブをクリックし、リストから目的のクラスタを選択します。
3. クリック  ページの右側にある **[クラスタの更新]** を選択します。
4. ***クラスタ資格情報***で、クラスタのONTAP管理者パスワードを入力します。
5. ***更新***をクリックします。

終了後の操作

操作が成功すると、「*Last Refresh*」フィールドが更新されます。クラスタの更新操作が完了したら、デプロイ構成データをバックアップする必要があります。

ESXi または KVM ホスト上のONTAP Selectクラスタを拡張または縮小する

ESXi および KVM ハイパーバイザー ホストの既存のONTAP Selectクラスタのクラスタサイズを増やすことができます。KVM ホストの場合、クラスタのサイズを 6 ノードから 8 ノードに増やしたり、8 ノードから 6 ノードに減らしたりできます。ESXi ホストの場合、クラスタ サイズを 6 ノードから 12 ノードの間で増分して増減します。

次のクラスタの拡張と縮小は、ESXi および KVM ホストではサポートされていません。

- 1 ノード、2 ノード、または 4 ノードのクラスタから 6 ノードまたは 8 ノードのクラスタへの拡張。
- 6 ノードまたは 8 ノードのクラスタから 1 ノード、2 ノード、または 4 ノードのクラスタへの縮小。

クラスタ内のノード数を、クラスタの拡張または縮小でサポートされないサイズに変更するには、次のタスクを実行する必要があります。



1. 新しいマルチノードクラスタを展開するには、**"CLI"**または**"ウェブUI"**ONTAP Select Deploy 管理ユーティリティに付属しています。
2. 該当する場合は、次の方法でデータを新しいクラスタに移行します。**"SnapMirrorレプリケーション"**。

クラスタの拡張および縮小手順は、CLI、API、または Web インターフェイスを使用して、ONTAP Select Deploy から開始します。

ハードウェアとストレージに関する考慮事項

クラスタの拡張および縮小機能は、次の KVM および ESXi ハイパーバイザー ホストでサポートされています。

ESXi

ONTAP Select 9.15.1 以降では、ESXi ハイパーバイザー ホストでクラスタの拡張と縮小がサポートされます。

クラスタの拡張と縮小は、次の ESXi ハイパーバイザー バージョンでサポートされています。

- ESXi 9.0
- ESXi 8.0 U3
- ESXi 8.0 U2
- ESXi 8.0 U1
- ESXi 8.0 GA
- ESXi 7.0 U3
- ESXi 7.0

KVM

ONTAP Select 9.17.1 以降では、KVM ハイパーバイザー ホストでクラスタの拡張と縮小がサポートされます。

クラスターの拡張と縮小は、次の KVM ハイパーバイザー バージョンでサポートされています。

- Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 64-bit 10.1、10.0、9.7、9.6、9.5、9.4、9.3、9.2、9.1、9.0、8.8、8.7、および 8.6
- Rocky Linux 10.1、10.0、9.7、9.6、9.5、9.4、9.3、9.2、9.1、9.0、8.9、8.8、8.7、および 8.6

RHEL 10.1および10.0、Rocky Linux 10.1および10.0ホスト上のKVMハイパーバイザーには、ソフトウェアRAIDワークフローの制限があります。詳細については、以下のナレッジベースの記事をご覧ください：

- ["CDEPLOY-4020: ONTAP Select Deploy: RHEL 10 および ROCKY 10 を使用してクラスタ HWR を作成中に警告メッセージが表示される"](#)
- ["CDEPLOY-4025: ONTAP Select DeployGUI: RHEL10/Rocky 10 を搭載したホスト上のクラスタ作成ページで、SWR のストレージ プールとストレージ ディスクが表示されない"](#)

クラスターを拡張する

クラスタ拡張機能を使用して、既存の ESXi または KVM クラスタのサイズを拡大します。

ESXi

既存の ESXi クラスターのサイズは、次の増分単位で増やすことができます。

- 6ノードから8、10、12ノードへ
- 8ノードから10または12ノードへ
- 10から12ノード

KVM

既存の KVM クラスターのサイズを 6 ノードから 8 ノードに増やすことができます。

タスク概要

クラスター拡張の準備として、新しいESXiおよびKVMホストがインベントリに追加され、新しいノードの詳細が割り当てられます。クラスター拡張プロセスを開始する前に、ネットワーク事前チェックによって、選択された内部ネットワークが検証されます。

開始する前に

- マルチノードクラスターを展開する場合は、ネットワーク接続チェッカーのネットワーク接続チェッカーを実行するには、"[ウェブUI](#)"または"[CLI](#)"。
- 新しいノードのライセンスの詳細があることを確認します。

手順

1. 管理者アカウントを使用して、デプロイ ユーティリティの Web ユーザー インターフェイスにSign in。
2. ページ上部の*クラスター*タブを選択し、リストから目的のクラスターを選択します。
3. クラスターの詳細ページで、ページの右側にある歯車アイコンを選択し、*クラスターの展開*を選択します。
4. **HA ペア 4** セクションに移動します。
5. 4 番目の HA ペアに対して、次の高可用性 (HA) ペア構成の詳細を選択します。
 - インスタンスタイプ
 - ノード名
 - 関連ハイパーバイザーホスト
 - ノードIPアドレス
 - ライセンス
 - ネットワークの設定
 - ストレージ構成 (RAIDタイプとストレージプール)
6. 構成の詳細を保存するには、「**HA ペアの保存**」を選択します。
7. ONTAP認証情報を入力し、**[Expand Cluster]** を選択します。
8. *次へ*を選択し、*実行*を選択してネットワーク事前チェックを実行します。

ネットワーク事前チェックでは、ONTAPクラスタートラフィック用に選択された内部ネットワークが正しく機能していることが検証されます。

9. クラスターの拡張を選択してクラスター拡張プロセスを開始し、ダイアログ ボックスで **OK** を選択します。

クラスターが拡張されるまで最大 45 分かかる場合があります。

10. 複数ステップのクラスター拡張プロセスを監視して、クラスターが正常に拡張されたことを確認します。
11. 操作の進行状況は定期的に更新されますので、「イベント」タブでご確認ください。ページは定期的に自動的に更新されます。

終了後の操作

"ONTAP Select Deploy 構成データをバックアップします"。

クラスターを縮小する

クラスター縮小機能を使用して、既存の ESXi または KVM クラスターのサイズを縮小します。

ESXi

既存の ESXi クラスターのサイズは、次の増分単位で縮小できます。

- 12ノードから10、8、または6ノードへ
- 10ノードから8または6ノードへ
- 8ノードから6ノードへ

KVM

既存のクラスターのサイズを 8 ノードから 6 ノードに減らすことができます。

タスク概要

手順中にクラスターの縮小を準備するために、クラスター内の必要な HA ノード ペアが選択されます。

手順

1. 管理者アカウントを使用して、デプロイ ユーティリティの Web ユーザー インターフェイスに Sign in。
2. ページ上部の*クラスター*タブを選択し、リストから目的のクラスターを選択します。
3. クラスターの詳細ページで、ページの右側にある歯車アイコンを選択し、*契約クラスター*を選択します。
4. 削除する HA ペアの HA ペア構成の詳細を選択し、ONTAP資格情報を入力して、「**Contract Cluster**」を選択します。

クラスターが縮小されるまでに最大 30 分かかる場合があります。

5. 複数ステップのクラスター縮小プロセスを監視して、クラスターが正常に縮小されたことを確認します。
6. 操作の進行状況は定期的に更新されますので、「イベント」タブでご確認ください。ページは定期的に自動的に更新されます。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。